

## 2.安全性について → 「安全です」

(1) n i t e の 2020.05.29 付のファクトシート P.10 から P.13 をご一読ください。この辺の文章が次亜塩素酸水噴霧が健康被害を及ぼす可能性があるように報道されていたと思います。

(「2020年5月29日n i t e ファクトシート」と入力して検索すると1番最初に出てきます。)

- ①WHOは消毒液（ホルムアルデヒドや塩素系薬剤、第4級アンモニウム化合物など）の屋内空間での噴霧を推奨していません、同じく米国CDC，中国国家衛生健康委員会も同様の意見だという文章です、ステリ・PROは消毒薬ではありませんし（雑貨類）、酸性度（pH）を5.7程度に調整済みで安全な領域になっています。
- ②(4)の厚労省が社会福祉施設等に通達した「次亜塩素酸を含む消毒薬の噴霧については吸引すると有害であり・・・行わないこと」という文章はあくまで次亜塩素酸ナトリウム液に係る注意事項であると記述されており、次亜塩素酸水の安全性等に言及するものではない。と明記されています。一部の方は混同した解釈をしてしまったと思います。
- ③ファクトシートP.12 4.安全性について (1) 人体への安全評価のところ「空気中の塩素濃度に関する労働安全衛生法の基準 0.5ppm」を国内大手家電メーカーでは安全性の基準に用いているとあります。弊社もその考え方に同意しており、「噴霧時の安全性確認試験」を過去に行っていました、その結果は「ステリ・PROプロの噴霧時の安全性」をご参照ください。200 ppmのまま1時間噴霧しても空気中塩素濃度は0.07ppmであり100ppmでは検出限界以下でした。
- ④塩素による水道水消毒の方法は戦後、GHQが伝染病発生危険防止策として蛇口から出る水の残留塩素濃度を0.1ppm以上保持することと決めました。  
プールや温浴施設でもレジオネラ菌やその他の雑菌の繁殖を抑制するために塩素系の薬剤で消毒をしています。適正な濃度で活用することはむしろ安全な除菌剤と言えます。

以上